探究面談シート 入力マニュアル(生徒用)

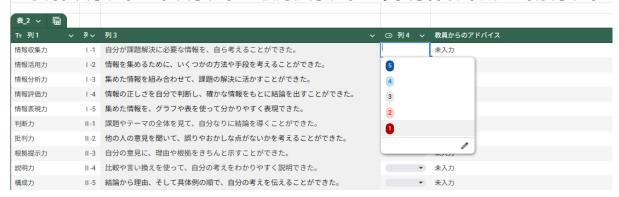
◎ このシートの目的

- 自己評価(4月・12月のiCアンケート)だけでは気づきにくい課題を、中間期に教師との面談を通して把握する。
- 自分の探究活動の弱点を正しく理解し、改善のアクションにつなげる。
- 「低く出た評価」を改善することをゴールにする。

📝 入力の流れ

- 1. 自分のシートを開く
 - ▽ タブの中から、自分の「出席番号」が書かれているシートを選んでください。
- 2. 自己評価を入力する
 - 各項目について「1~5」で自己評価を入力します。
 - 評価を入れると、自動で教師からのアドバイスが表示されます。

列4に自己評価を入力してください。自己評価を行う際は、「今の自分を正直に振り返ること」を大切にしてください。 5:とてもよくできている 4:よくできている 3:おおむねできている 2:少しできるようになった 1:まだできていない



3. 面談対象を決める

- 自己評価で「一番低い数値」となった項目の中から **1**つだけ を選びます。
- その項目について、授業者と面談を行います。

4. 面談を受ける

- 教師から、具体的な改善方法や次に取り組むとよい行動についてアドバイスをもらいます。
- 自己評価の入力が終わった人は、授業担当の先生のところに自分の Chromebookを持って行き、面談してください。

(裏面あり)

5. ネクストアクションを記入する

- 面談で話した内容をもとに、「自分が次に取り組むこと」を自分の言葉で記入してください。
- 書き方の例:
 - 「次の調査ではグラフを使ってまとめる」
 - 「班での議論のとき、自分の意見を1回は必ず発言する」
 - 「本や記事を2つ以上読み比べてまとめる」



☑ 注意点

- 面談は自己評価が低かったところを改善するために行います。
- ネクストアクションは「できるだけ具体的に書く」ことが大切です。 (×「もっと頑張る」→ ○「次回の発表では根拠を2つ示す」)
- このシートは 先生に見られるだけでなく、自分の成長を確認するため の記録になります。
- 他の人の「ネクストアクション」を確認して、自分自身の今後の活動に活かせることがない かを考えてみましょう。ただし、他の人のシートに書き込みをしたり、記入内容を変更・削 除したりしないようにしてください。

💡 この活動で身につく力

- 自分の課題を客観的に把握する力
- 教師や仲間からのフィードバックを活かす力
- 改善に向けて小さな行動を実行する力